

実証実験サポート事業課題調書

所属名又は部局名 警防課

| | |
|--------------------------|--|
| テーマ名 | 火災出動後の防火服の除染について |
| 背景 | 消防隊員は、消火活動中に発がん性物質やシアン化水素、一酸化炭素等の人体に悪影響を及ぼすガスを含んだ煙や、アスベスト等の有害物質に曝されるため、活動後に防火服を除染する必要がある。 |
| 解決したい課題 | <p>1 汚染の可視化</p> <p>現状では防火服に付着した有害物質を視認できないため、防火服をまるごと手洗い等により除染する必要がある。</p> <p>2 消火活動後の速やかな除染作業</p> <p>消火活動後の現場で除染する手段がないことから、帰署して除染を行っているため、消防車両への2次汚染等の恐れがある。</p> |
| 目標 (求める解決策) | <p>1 汚染の可視化</p> <p>火災現場で発生が想定される有害物質の可視化。</p> <p>2 消火活動後の速やかな除染作業</p> <p>消火活動後の現場で2次汚染なく除染する方法の確立（可能であれば有害物質の可視化技術の併用による除染の効率化）</p> |
| 想定する 実証実験の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・有害物質の可視化実験 ・除染作業の仮説検証 |
| 実証実験を行う企業 に求める 専門性 | <ul style="list-style-type: none"> ・化学物質の可視化に関する知識・技術 ・除染に関する知識・技術 ・有害物質の取り扱いに関する知識・技術 |
| 提供可能なサポート | <ul style="list-style-type: none"> ・消火活動後の現場を想定した実験場の提供 ・有害物質の可視化や除染に使用する機器の試行 ・汚染物質（除染水）の提供 |
| 実証実験の 打ち合せ方法 | <input type="checkbox"/> 対面 <input type="checkbox"/> オンライン <input checked="" type="checkbox"/> 対面及びオンライン |
| 実証実験終了後の 本格導入 | 課題の解決につながる提案であれば、正式導入に向けた予算要求を準備したい。 |